

地域における共生社会 の実現をめざして

近江國松本 西方寺 住職
田中裕史

昭和31年 大津市に生まれる

昭和38年 愛光幼稚園 卒園

昭和44年 大津市立平野小学校 卒業

昭和47年 大津市立打出中学校 卒業

昭和50年 滋賀県立膳所高等学校 卒業

昭和55年 大阪市立大学
理学部化学科 卒業

昭和57年 大阪市立大学大学院
修士課程 理学研究科化学専攻 修了

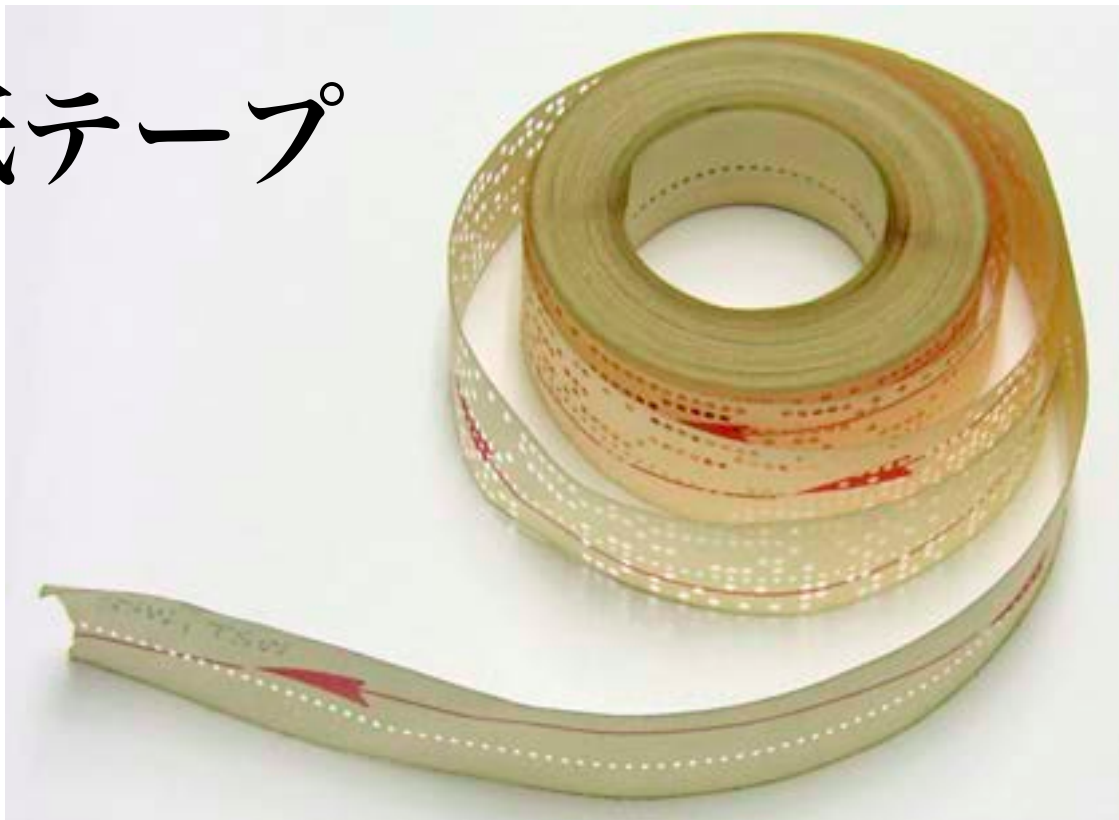
昭和58年 上宮高等学校 非常勤講師

昭和61年 上宮中学校 専任教諭

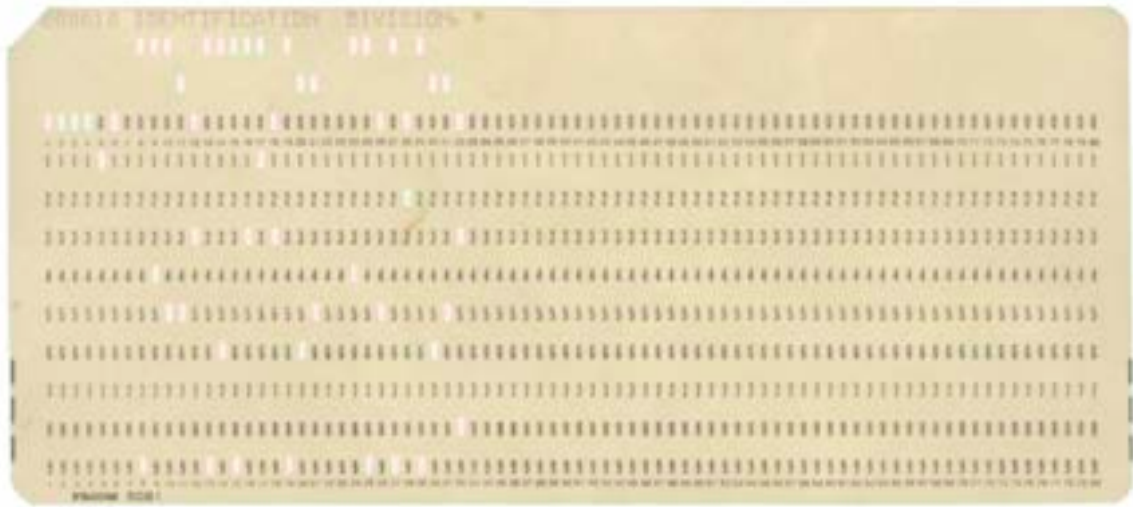
昭和62年 上宮高等学校 専任教諭

昭和61年	上宮中学校	理科担当
昭和62年	上宮高等学校	1年担任
昭和63年		2年担任
平成元年		3年担任
平成2年		1年担任
平成3年		2年担任
平成4年～17年	OA推進室	主任

紙テープ



パンチカード



フロッピーディスク



成績処理プログラム

Lotus1-2-3 (表計算ソフト)

Excel (表計算ソフト)

Access (データベースソフト)

平成15年度

高等学校で教科『情報』必修

平成12年度～平成14年度

夏休みに3週間の講習

1週間の座学
2週間の実習

数学・理科・家庭・商業などの先生

毎年全国で3000名

Webサイト

平成7年 18000サイト

平成18年 1億サイト

平成26年 10億サイト

上宮中学校



〒543-0037
大阪府大阪市天王寺区上之宮町3番16号
TEL 06-6771-5701
FAX 06-6771-4678

上の写真内の《上宮中学校》または《上宮高等学校》の文字をクリックして下さい。

[09000000](#)

報告	
平成12年の報告	
	平成12年度の報告へ移動
11月19日	上宮高等学校 第2回 入試説明会が行われました。参加者は452名(667名)でした。
11月12日	上宮中学校 第2回 入試説明会が行われました。参加者は107名(163名)でした。



平成17年 上宮高等学校 教頭

平成23年 上宮中学・高等学校 校長

平成28年 上宮学園 理事長・学園長

令和5年 上宮学園 退職

昭和58年 大 江 浄光寺 住 職

令和 元年 松 本 西方寺 住 職

令和 5 年 皇子が丘 大専寺 兼務住職



浄光寺



西方寺



大専寺



浄土宗教師資格 取得

佛教大学 佛教学部

大正大学 佛教学部

佛教大学 別科 (専門学校)

少僧都養成講座

人権との関わり

大阪市立大学の教職課程

学内必修科目

同和教育研究

上宮高等学校の担任

週 1 時間 HR の時間

月に 1 回 人権教育

人権教育の内容

部落差別問題

障がい者の人権

子供の人権（児童虐待）

高齢者の理解（認知症）

性の多様性

多文化共生社会の実現に向けて

上宮高等学校 修学旅行

～昭和60年 九州

昭和61年～平成 8 年 沖縄

平成 9 年～平成11年 北海道

平成12年～平成14年 北京

上宮高等学校 修学旅行

平成15年 ドイツ

フランクフルトとベルリン

現地責任者は教頭

平成22年まで8年間

学校交流の下見を入れて9回

ベルリンの壁 崩壊

1989年（令和元年）11月9日

ベルリンの壁崩壊 20周年

2009年（平成21年）

食事会場 隣の席との間隔

学校交流 多人種共存社会

平成29年～令和元年
オーストラリア

令和2年～令和4年
国内

令和5年～
オーストラリア

オーストラリア修学旅行

ホテル3泊

ファームステイ2泊

シャワー時間の制限

きょうせい

共生

ともいき

自然との共生

石けん運動

昭和45年頃 赤ちゃんのおむつかぶれ
主婦の湿疹被害

合成洗剤が問題では？

昭和52年 琵琶湖に淡水赤潮発生

合成洗剤中に含まれる『りん』が原因

天然油脂を主原料とした粉石けんを使う運動

共生社会



SDGs
Sustainable
Development
Goals



SDGs



持続可能な開発目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





法然共生

善導大師

願共諸衆生 往生安樂國

大師号 ○○大師

弘法大師 空海 真言宗

伝教大師 最澄 天台宗

円光大師 法然 浄土宗

円光大師		1697年	元禄10年
東漸大師	500回忌	1711年	宝永8年
慧成大師	550回忌	1761年	宝暦11年
弘覚大師	600回忌	1811年	文化8年
慈教大師	650回忌	1861年	万延2年
明照大師	700回忌	1911年	明治44年
和順大師	750回忌	1961年	昭和36年
法爾大師	800回忌	2011年	平成23年

『いのち』

祖先から綿々と伝えられている
子や孫 未来へ繋がっていく

ご先祖様から未来へと繋がっていく多
くの『いのち』と**共に生**かされている



世代をこえての共生



京都から「一服」の文化を
もつと身近に。



ICHOI-I









<https://www.西方寺.jp>

Google

松本西方寺

×



浄土宗 総本山 知恩院

御忌大会

4月19日～25日



令和四年四月二十一日

総本山 知恩院

御忌大会

日中法要 唱導師 拜命



令和5年 4 月～ 知恩院 典謁
令和5年12月～ 知恩院 顧問
令和6年 4 月～ 知恩院 長老



世代をこえての共生

共生社会

多文化共生社会

障害となるのは

メリットとなるのは

障害となるのは

コミュニケーション形成

言葉の壁

多文化共生への理解不足

安全に対する懸念

メリットとなるのは
外国人労働者
新しいサービスやルール
日本の良さを改めて見直す
国際的な協力が強化

宗教による食事制限

キリスト教
特になし

宗教による食事制限

仏教（精進料理）

一切の肉を禁止

牛、豚、鶏、魚介等

宗教による食事制限

イスラム教（ハラール食品）

豚肉禁止

飲酒禁止

日本：700人に1人

世界：4人に1人

宗教による食事制限

ヒンドゥー教（菜食）

牛肉禁止

魚介類禁止

卵禁止

宗教による食事制限

ユダヤ教（コーシャ）

豚肉禁止

カニ、ナマズ禁止

魚介類はヒレと鱗両方ある種のみ可



地域における共生社会 の実現をめざして

近江國松本 西方寺 住職
田中裕史

